

# 文学クラブ

自由な雰囲気と多様な個性を楽しみながら活動

## 手作りの部誌でアピール

狭い部室の本棚には純文学から漫画まで、みんなが持ち寄った本。ホームページや原稿をプリントアウトするためのパソコン。

小説やエッセイ、詩など部員の書く作品も様々ですが、

「自由な雰囲気と和気藹々とやっています」と、今年部長になった安原さん。部員数は約20名。他部と重複している人もいてまだ全員掌握しきれていません。

部員の作品発表の場は3種類の部誌とホームページです。

部誌「ぶんぶん」は、テーマも内容も自由な少し軽い目の雑誌で、年に3〜4回発行しています。「海市」はテーマを決めて年に2回発行。テーマは毎号交替でつとめる編集長が決めます。「蒼海」は、いわば年間の作品のベスト集です。

これらの部誌は全て手作り。パソコンでプリントした原稿を、学生課の販売などをして部の存在をアピールします。

忘年会、そして冬休みが終われば「ぶんぶん」の発行、追出し「コンパ」と続き、1年間の行事を終えます。昨年からは不定期で読書会を開催。

の印刷機を借りて印刷して綴じたものです。会員の分と、大学祭などで配ったり販売したりする数だけを制作しています。

他にも長い部の歴史の中で、数号で廃刊になった部誌もいくつかありますが、現在ではこの3種の冊子が公式な部誌となっています。



『とくぶん』ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Lounge/3176/>

## 充実した年間スケジュール

1年間の活動スケジュールを紹介いたします。

4月の終わりには新部員歓迎会。5月の「五月祭」では、伝統となっているかき氷のお店と、部誌配り。6月もしくは7月にはOBとの交流会として花火大会があります。5月のかき氷といい、6月の花火といい、少し季節を先取りしていますねえ。

夏休みには合宿。

「去年からリレー小説なるものを始めたのですが、これがすごく好評だったので今年もやります」

連句というのは聞いたことがありませんが、これは小説をみんなで次々と書きつづっていくもの。床に原稿用紙を並べて書いていくのですが、部員それぞれの個性によってストーリーが思わぬ方向に進んだり、内容が全然変わってしまったりと、なかなかおもしろい作品が出来上がったそうです。

大学祭でも食べ物のお店と「蒼海」

本を読むのが好きな人も書くのが好きな人も、これから何か書き始めてみたい人も、一度部室のドアをノックしてみませんか。常三島キャンパス体育館の1階です。

た。また普段は自由に部室に集まっています。



部長  
工学部化学応用工学科2年  
安原 健作 やすはらけんさく

# 「自分探し」してみませんか？

## 学生相談室カウンセラールの場みぎわ

学生のみなさん、学生時代をじゅうぶん楽しんでいきますか？

人生のライフサイクルから考えると、学生時代はどんな時期なのでしょう？ 高校までは大学受験に合格することが目標だったかもしれませんが、晴れて大学生になった今は、いったい何を目標にして生きていけばいいのでしょうか？ 自分は何のために生まれたのか、自分は何が好きで、何をすればいいのか、将来どんな職業につけばいいのかと、いろいろと迷いもつきないことでしょうか。エリクソンはライフサイクルの視点からアイデンティティを模索しながら確立することが、青年期にあたる大学時代の課題だと言っています。つまり、子どもの自分から脱皮して一人の社会人として自分をいかに確立していくかが、学生期には問われるのです。

この時期はとても悩みの多い時期です。高い目標をかけた過ぎては不完全な自分が許せずもがき苦しんだりします。自身の大学時代を思い起こしても、自分の未熟さと傲慢さを感じ出されて恥ずかしさでいっぱいになります。しかし、それと同時に、何とも言えない懐かしさや愛しさを感じたりします。きっとあの頃の私はあの頃の私なりに「一生懸命生きていたのだ」と思います。そう、青年期には青年期を生きている自分が存在しているのです。今しかできないこともあるでしょう。そんな今をせいいっぱい楽しみながら生きて欲しいと思います。

利用してください。絵画療法や箱庭やカラーージュなども体験できます。心理テストなども用意しています。自分探しの旅に一緒に出てみませんか。そして、もう一度自分を見つめ直してみませんか。

学生相談室は、徳島大学のすべての学生のみなさんのためにあります。大きな悩みがなくても、自分探しや自己発見の場として学生相談室を

## 学生相談室 利用案内

利用したい人は直接来室するか、電話またはメールで申し込んでください。

## 常三島キャンパス

場所..... 共通教育棟 B館1階

電話..... 088-656-7637

利用時間...月・水・木・金... 10:30~17:30

火..... 10:30~16:30

## 【カウンセラーと語るう会】

毎月第3木..... 14:00~17:00

カウンセラーと学生さんたちが自由におしゃべりする時間です。

この日は心理テストやカラーージュもできます。

## 蔵本キャンパス

場所..... 蔵本会館2階

電話..... 088-633-9298

利用時間...火..... 13:30~17:30

上記以外に相談したい場合は電話(088-656-7637)またはメール(下記)で申し込んでください。予約すれば、他の曜日、時間でも相談できます。

E-mail 常三島・蔵本共通

gkseisod@jim.tokushima-u.ac.jp



# ♪ほっとルーム♪

